

神奈川県議会議員(茅ヶ崎市選出)

くさか景子の

No. 102

県議会報告

2015

11月号

ちよっ よろしいですか!

と



民主党・かながわクラブ県議団

What's "ME-BYO (未病)" ?

神奈川県では、「未病」をコンセプトに取り組んでいます。

10月22日に行われた県主催の「未病サミット神奈川 2015 IN 箱根」に参加しました。

「未病」とは、

健康と病気の中のグレイゾーンのようですが、二つの明確に分けられる概念として捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものと捉え、病気になる前段階の状態を言います。

「未病を治す」とは、

健康と病気の中のグラデーション未病。健康であり続けるためには、この未病を治していく取り組みが重要です。未病を治すとは、病気にならないようにする予防医学と違って、発症リスクを減らし、発病しても症状の改善を行います。

「未病センター」… 小田原市内のスポーツクラブに設置、健康意識を高めます。

「ME-BYO ハウス・ラボ」… 県と慶応大学は、日常生活での睡眠時や排便時など15の測定機器を使ってデータを測る実証実験を藤沢市のモデル住宅で行い、未病の見える化を目指し、健康寿命の延伸を支援する構想です。

未病はまだあまり知られていませんが、未病という概念を理解し、健康意識の高まりや健康寿命を伸ばす必要性を県は目指しています。



未病サミット神奈川 2015
IN 箱根で

くさか景子のほっとコラム

11月4日 「福島原発裁判 かながわ」を傍聴!

福島原発事故からはや4年8ヶ月、未だ事態は収束せず、国は帰還を促すも、帰るに帰れず、被災者は、東電と国に対して、損害賠償を求め裁判をしています。東京、千葉、埼玉など、私は横浜地裁を傍聴、今回12回目です。結果回避可能性、津波の予見可能性など弁護士の真剣な陳述や被災者の胸がつまる陳述に対し、相手弁護士は無言。しかもIAEA原子力機関が出した事故調査書を訳す必要がないと拒否!



裁判後の報告会



裁判後の集会では、県外避難者の住宅支援も打ち切れそうな中、決して諦めず、闘い続けることを誓った。

くさか景子は、安全保障関連法案に反対しています。



通常号定価1部100円(消費税込み) 年間購読料3,000円(送料含む)



PRESS MINSHU

The Democratic Party of Japan

2015年11月
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)
Eメール press@dpj.or.jp
URL http://www.dpj.or.jp

●お問い合わせはこちら



政府提出の安全保障関連法案が9月の参院本会議で、自公与党などの賛成多数で可決・成立しました。この法案は、多くの憲法学者、歴代の内閣法制局長官経験者、さらには最高裁判所元長官も憲法違反であると断じたものです。集団的自衛権については、これまで自民党の歴代内閣が、「権利は有するが憲法違反である」としてきましたが、安倍内閣は閣議決定だけでその憲法解釈を変更してしまいました。自衛隊が後方支援として活動する地域も、これまでの「非戦闘地域」から、「現に戦闘行為を行なっている現場以外の地域」と変更し、限りなく戦闘現場に近づきます。

民主党など野党各党は、安倍総理や関係閣僚の間責決議案や内閣不信任決議案などを提出し、この法案は憲法違反であり立憲主義、民主主義の観点からも到底認められるものではないと強く抗議の意思を表しました。

本当の戦いはこれから始まる

先の9月19日未明の参院本会議で安保法案が成立しました。野党第1党としての力不足を真剣に反省します。しかし、今回の安保法案をめぐって国会の周りに、全国に、多くの声が上がりました。赤ちゃん連れのお母さん、若いカップル、学生や高校生がデモに参加して、「憲法を守れ」「安保法案廃案」と大きな声で叫んでくれました。民主党は、他の野党と協力し、しっかり頑張つて、次の選挙で安倍政権を打倒します。本当の戦いはこれからで



岡田克也代表

戦後70年の日本の平和主義を破壊する安保法案
違憲立法を弾劾する!!

発行責任者 神奈川県議会議員くさか景子

連絡先 くさか景子事務所 〒253-0056 茅ヶ崎市共恵1-6-20 ベルジュール・ワキ201

Tel&Fax 0467(58)0290 e-mail future@grace.ocn.ne.jp

http://keikokusaka.fc2rs.com/



くさか景子

検索